

経営比較分析表（令和5年度決算）

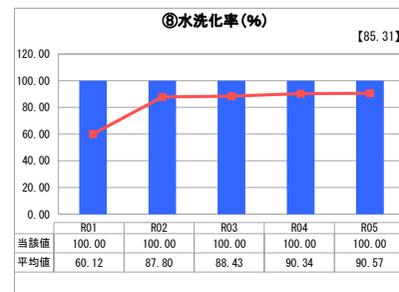
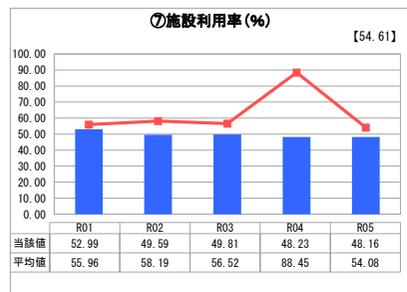
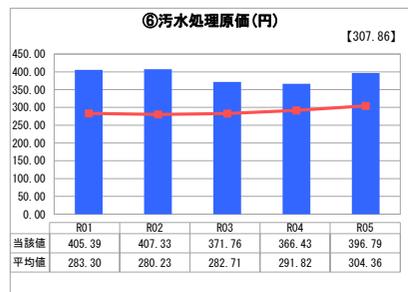
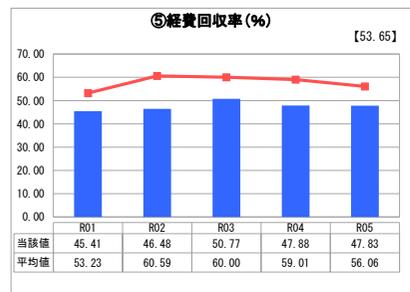
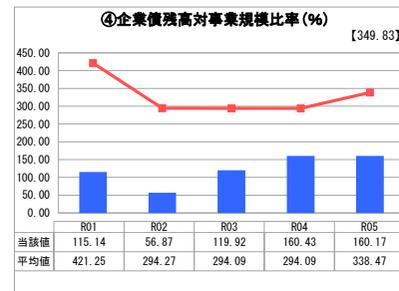
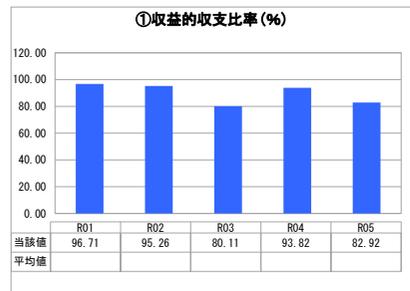
熊本県 玉名市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定地域生活排水処理	K2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	1.14	100.00	3,613

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
63,537	152.60	416.36
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
719	20.40	35.25

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

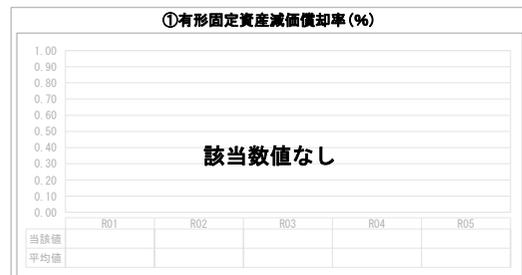
1. 経営の健全性・効率性について

- ・収益的収支比率については、100%を下回っている状況で、使用料収入等の増加に比べ維持管理費の増加が大きいことが比率低下の要因となっています。
- ・企業債残高対事業規模比率は、全国平均及び類似団体平均値を下回っています。令和5年度をもって新規の整備事業を終了し、今後は起債発行がないため比率は改善していくと考えています。
- ・経費回収率は全国平均及び類似団体平均値を下回っており、施設規模及びコスト水準に対して使用料収入の水準が合っていない状況にあるため、適正な使用料収入の確保及び汚水処理費の削減が必要であると考えています。
- ・汚水処理原価は、年間有収水量の増加に比べ、維持管理費の増加が大きいため高い数値となっています。全国平均や類似団体平均値との比較でも高い状況にあります。
- ・施設利用率については、全国平均及び類似団体平均値より低い状況です。
- ・水洗化率については、全国平均及び類似団体平均値を上回り100%で推移しています。

2. 老朽化の状況について

- ・老朽化に係る課題は検出されていません。

2. 老朽化の状況



全体総括

平成28年度に策定していた経営戦略の見直しを令和5年度に行いました。令和5年度をもって新規の整備事業を終了し、今後はこれまでに設置した浄化槽の維持管理のみを行ってまいります。新たな計画に沿って、引き続き、効率的な事業運営に努めてまいります。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。